

# みずから守るプログラム シンポジウム

## ～住民一人ひとりの防災力向上を目指して～

愛知県では、水害に対して無関心な住民層に“気づき”を与え、“気づき”を得た住民が、水害の恐ろしさやしくみを“理解”し、いざ水害が発生したときには的確な“判断”と正しい“行動”ができるよう、スパイラルアップしていけることを目指した「みずから守るプログラム」を平成23年度から実施しています。プログラムを実施していく中で、「洪水の水害リスクの高い地域への取組が進んでいないこと」、「水害に対する関心の度合いなど個人により受け取りやすい情報が異なること」などの課題が見えてきました。これらの課題に対応するために「住民一人ひとりの防災力向上」を掲げ、従来のプログラムから、さらにきめ細やかなプログラムを展開していきます。

今回、新たなプログラムのお披露目として、その趣旨、内容をお伝えするシンポジウムを開催いたしますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

■日時 平成29年10月13日(金) **入場無料**  
13:30～16:00(開場 13:00) **定員:先着250名**

■場所 **鯉城ホール（伏見ライフプラザ内）**  
愛知県名古屋市中区栄一丁目 23-13

### ■プログラム



地下鉄伏見駅6番出口より南へ徒歩7分  
地下鉄大須駅4番出口より北へ徒歩7分

#### ○基調講演

「新たなステージに対応した水防災の考え方」

増大化・大型化する水害に対して、命を守るために、住民一人ひとりが、どのような危機意識や姿勢を持つべきかについてお話をいただきます。

東京大学大学院情報学環  
総合防災情報研究センター  
特任教授 片田 敏孝



#### ○新しくなったプログラムの紹介

愛知県建設部河川課長

永田 真人

#### ○パネルディスカッション

「近年の水害事例から学ぶべきこと」

##### パネリスト

東京大学大学院 特任教授

片田 敏孝

NPO法人レスキューストックヤード  
代表理事

栗田 暢之



栗田 暢之



秀島 栄三

コーディネータ 名古屋工業大学大学院 教授 秀島 栄三

■主催 愛知県 建設部 河川課  
■申し込み先 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 (受付業務受託者)  
みずプロ シンポジウム係 (担当: 近藤・永柳)  
〒461-8516 名古屋市中区葵 1-19-30 (TEL:052-307-1103)  
FAX: 052-307-1126

FAX、ハガキ等にて、(1)氏名、(2)郵便番号、(3)住所、(4)所属(組織・団体名)/役職、(5)メールアドレスもしくは電話番号を、参加を希望される方全員分をご記入のうえ、10月10日(火)までに上記の申し込み先へご配送ください。なお、受付票等は発行いたしません。当日受付にてお名前をお伺いいたします。なお、皆様の個人情報、シンポジウム運営にのみ利用し、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社の「個人情報保護方針」および、「個人情報の取扱いについて」に従い適切に取り扱います。

